

目 次

はしがき

コーパスに基づく中国語の NP1 + V + R + NP2 構文の認知言語学的分析 — “唱紅” を一例として—	秋山 淳 1
2つの目的語の関係 — 障壁モデルにもとづく二重目的語構文の分析—	植田 正暢 18
中国語の〈主観性〉の再考察 — 使役表出文を例として—	王 安 35
Big time 再考	大橋 浩 51
コ・ソ・アの用法	川瀬 義清 68

英語直接話法における引用句と動詞の類像性	木山 直毅	83
指示詞は何を表すか	古賀 恵介	99
Indirectness of <i>to</i> -Infinitives and Passivization	Shotaro Sasaki	116
英語進行形構文の意志用法と命令用法 —その文法化および対話の響鳴関係について—	清水 啓子	133
五文型再考 —認知言語学の観点から—	長 加奈子	152
Reanalyzing Japanese Sentence-Final Particles <i>Yo</i> and <i>Ne</i> : In Light of Verhagen's Theory of Intersubjectivity	Chiharu Nakashima	167
Way 構文における「様態」の際立ちをめぐる	中村 英江	184

結果構文における複合述語形成とその内部構造	はざま 迫 由紀子 198
近現代英文法に見られる「状態」概念	樋口 万里子 216
動作主性と動作性による心理動詞受動文のグラデーション — 認知言語学の観点に基づいたコーパス調査より—	冬野 美晴 235
際立ちと領域が読解プロセスに与える影響 — 日本人英語学習者の事例研究から—	細川 博文 250
英語の受益二重目的語構文と2つのインタラクション	南 佑亮 267
日英語の自他動詞志向と受身文 — 2つの Natural Path の観点から—	村尾 治彦 283
執筆者一覧.....	299